

予算額

22,888,769 円

## 地域課題解決に向けた取組

1	取組の名称	「地域間の連携と多世代交流」(スポーツを通じた地域の活性化)				
	趣旨・目的	スポーツ参加を通じ、地域内・地域間住民の協働意識を促すとともに、身近な運動法であるウォーキングから多世代交流を図り、地域住民の連帯感を高める。				
	内容	縦長である大津市の特徴を活かし、北部・中北部・中央・南部に4つのコースを設け、各地域の歴史散策をしながら、その地域の方との交流を深める。また、運動不足になりやすい現代にあっては、健康増進のためにとても身近な運動法であり、あらゆる年齢層の方々と交流しながらできるウォーキングで日常の習慣性を持っていただく。				
	対象者	大津市在住の子どもから高齢者	参加人数	671名	実施回数	5回
	効果を高めるための工夫や取組など	<ul style="list-style-type: none"> <li>びわこ成蹊スポーツ大学より講師を招き、効率的なウォーキング、楽しく生活に取り入れるウォーキングなどの教室を行った後に、ウォーキングを実施。正しい知識を持っていただくことにより、日常の生活にもいろいろな形で取り入れていただく。近くにありながら見たことがないような史跡を紹介。</li> </ul>				
	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>びわこ成蹊スポーツ大学との連携。地域を超えた交流が図られた。ウォーキングで再発見という学習効果。地域の活性化が図られた。</li> <li>身近な運動法として、各地域で積極的な取り組みが期待できた。</li> <li>総合型地域スポーツクラブの活動認知度の向上。</li> </ul>				
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域において、日常的・定期的な世代間のスポーツ交流活動を支援していく必要がある。</li> </ul>				

## 小学校体育活動支援

派遣先学校総数	18 校
---------	------

コーディネーター総数	31 名
------------	------

### ◆効果を高めるための工夫や取組など

- ・ 新規事業の公募が5月で、実質契約が10月となったために、実施時期が遅れ、コーディネーターの派遣は2学期に入ってからとなったことから、当クラブとして、効果を高めるために、委託金の範囲内で最大限コーディネーターを派遣できるように、市教育委員会とも協議し、市立小学校37校中、体育学習が困難な大規模校18校を選定し、10月から31名のコーディネーターを派遣した。
- ・ びわ湖成蹊スポーツ大学と滋賀大学と連携し、大学4回生で教員免許取得予定者に当クラブへ登録していただき、小学校へ派遣。コーディネーターの派遣に伴い、派遣小学校より、コーディネーターの受け入れに関する事業計画を提出していただき、授業割り当てとコーディネーターの派遣希望日程を調整し、小学校とコーディネーターが共に活動しやすい環境を整えた。

### ◆成果と課題

#### 〔成果〕

- ・ 児童の安全確保が図られた。授業の準備から支援することにより、本来の授業時間を確保できた。
- ・ 個別指導ができ、不得意の児童への実技指導(上達のコツ等を指導)を行うことで、児童が運動に対して興味を持つようになった。
- ・ コーディネーターの専門性を活かした模範ができ、成功体験を児童に実感させることができ、意欲向上などに貢献できた。
- ・ 意欲的に運動を楽しむ児童が増えた。
- ・ おもしろい体育用具(跳び箱の代わりに段ボールを活用して模擬跳び箱を作成)を作り、児童の身体を動かす興味を引きだせた。
- ・ 先生方の総合型地域スポーツクラブの認識が図られた。

#### 〔課題〕

- ・ 担当教員が多忙で、コーディネーターとの打合せが不十分な部分がある。
- ・ 支援的な部分が多く、チームティーチングで体育の授業ができる計画が必要。
- ・ 指導計画への助言。
- ・ コーディネーターがいなくなった時の授業への対応策。(元の授業環境に戻る)

## 本事業全体の成果と課題

#### 〔成果〕

- ・ 地域と小学校との連携を強固にし、児童も運動する機会も多くなり、身体を動かすことへの興味、意欲の向上が図られた。
- ・ 概念にとらわれることなく、コーディネーターの模範演技により、できると思う心の向上が図られた。
- ・ ウォーキングを通じ、日常的な交流や健康増進にも、今後、期待が持てる内容であった。
- ・ 総合型地域スポーツクラブという存在、活動など、認知度の向上が図られた。

#### 〔課題〕

- ・ 地域や小学校での問題や課題を提起し、情報交換をして協働意欲を高めることが必要。
- ・ 小学校体育活動コーディネーターの派遣は、小学校の現場では常に必要とされており、地域の人材や大学の人材を活用した継続的な支援体制が求められる。